

砥粒加工学会誌 69 巻 9 号 / 目次

Journal of the Japan Society for Abrasive Technology (JSAT) Vol.69 No.9 Contents

<p>特 集</p> <p>粉体技術</p>	<p>粉体工学:基礎と展望 松坂修二.....469</p> <p>粉碎の基礎と最新動向 久志本 築.....473</p> <p>粉体の帯電と静電気現象 松山 達.....477</p> <p>スラリー中の粒子分散・凝集状態の評価・制御技術 森 隆昌, 北村研太.....481</p> <p>ダイヤモンドを扱ううえでの独自技術, および用途による砥粒の使い分け 安藤 豊, 藤野 聡.....485</p>
<p>特別連載企画</p>	<p>共同連携講座「セレンディピティの実相～その背景と実際～」第6話 粉体を扱う上での気づきと工夫 小波盛佳.....489</p>
<p>研究室紹介</p>	<p>日本大学 塑性加工研究室.....491</p> <p>日本大学 市原研究室.....492</p>
<p>論 文</p>	<p>オフラインティーチングに基づく大型産業用ロボットによる 特異点での切削加工の研究 加藤大暉, 内野友裕, 関岡将天, 中川正夫, 廣垣俊樹, 青山栄一.....493</p>
<p>会告・その他</p>	<p>会報 (公社)砥粒加工学会 関西地区部会報告.....501</p> <p>会告 砥粒加工学会 次世代ものづくり技術研究会 企画 若手研究者・エンジニアのための勉強会.....502</p> <p>2025 年砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2025).....503</p> <p>砥粒加工学会 学会活性化フォーラム in ABTEC2025.....515</p> <p>第 58 回グライディング・アカデミー.....516</p> <p>2025 年度 講演・見学会.....517</p> <p>(公社)砥粒加工学会 法人化 30 周年記念講演会・祝賀会.....518</p> <p>(公社)砥粒加工学会 関西地区部会 令和 7 年度 第 3 回研究会・見学会.....519</p> <p>(公社)砥粒加工学会 関西地区部会 30 周年記念講演・懇親会のご案内.....520</p> <p>ISAAT2025 講演論文募集 第 27 回 国際先端砥粒加工シンポジウム (ISAAT2025).....521</p> <p>砥粒加工学会『論文』に関するお知らせ.....522</p> <p>カレンダー.....523</p> <p>賛助会員名簿.....524</p> <p>編集後記.....525</p>

Journal of the Japan Society for Abrasive Technology (JSAT)

Vol.69 No.9 Contents

Special Issue
Powder technology
Introduction of Laboratories
Papers
Information

Powder technology: fundamentals and prospects	
Shuji MATSUSAKA	469
Fundamentals of grinding and latest trends	
Kizuku KUSHIMOTO	473
Electrostatics of powder	
Tatsushi MATSUYAMA	477
Evaluation and controlling of particles dispersion and aggregation state in slurries	
Takamasa MORI and Kenta KITAMURA	481
Unique technology for handling diamonds and the use of abrasive grains depending on the purpose	
Yutaka ANDO and Satoshi FUJINO	485
Nihon University Plastic processing laboratory	491
Nihon University, Ichihara Lab	492
Industrial robot machining at singularity by offline teaching	
Daiki KATO, Tomohiro UCHINO, Masataka SEKIOKA, Masao NAKAGAWA, Toshiki HIROGAKI and Eiichi AOYAMA	493
.....	501 ~ 525

【 特 集 】

粉体技術

粉体は細分化された固体粒子の集合体と定義されている。粉体を取り扱う粉体工学は“粉”に関する研究や技術の開発を行う学問分野で、粉体の物理的・化学的基礎特性、工学的試験・計測、製造、などが対象とされている。砥粒を扱ううえでは、粉体への理解を深めておくことが、より一層砥粒への理解につながると思われる。本特集では、粉体の技術についてさまざまな側面から解説する。

〔特集1〕 粉体工学：基礎と展望



【松坂 修二】（まつさか・しゅうじ）

現職：京都大学名誉教授
 専門／業務：粉体工学, エアロゾル工学, 静電気工学
 連絡先：〒615-8520 京都市西京区京都大学桂
 TEL 075-383-3054
 e-mail：matsu@cheme.kyoto-u.ac.jp

〔特集4〕 スラリー中の粒子分散・凝集状態の評価・制御技術



【森 隆昌】（もり・たかまさ）

現職：法政大学生命科学部環境応用化学学科教授
 専門／業務：化学工学, 粉体工学
 連絡先：〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
 TEL 042-387-6142
 e-mail：tmori@hosei.ac.jp

〔特集2〕 粉砕の基礎と最新動向



【久志本 築】（くしもと・きずく）

現職：東北大学多元物質科学研究所 助教
 専門／業務：粉体工学, 粉砕・分散, 粉体シミュレーション
 連絡先：〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
 TEL 022-217-5136
 e-mail：kizuku.kushimoto.d2@tohoku.ac.jp



【北村 研太】（きたむら・けんた）

現職：法政大学生命科学部環境応用化学学科助教
 専門／業務：化学工学, 粉体工学
 連絡先：〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
 TEL 042-387-6161
 e-mail：kenta.kitamura.38@hosei.ac.jp

〔特集3〕 粉体の帯電と静電気現象



【松山 達】（まつやま・たつし）

現職：創価大学理工学部
 専門／業務：粉体工学, 化学工学
 連絡先：〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
 TEL 042-691-9400 FAX 042-691-8169
 e-mail：tatsushi@t.soka.ac.jp

〔特集5〕 ダイヤモンドを扱ううえでの独自技術、および用途による砥粒の使い分け



【安藤 豊】（あんどう・ゆたか）

現職：トーマイダイヤ株式会社 技術開発部
 専門／業務：ダイヤモンド気相合成
 連絡先：〒323-0807 栃木県小山市城東4-5-18
 TEL 0285-22-5821 FAX 0285-22-5827
 e-mail：y-ando@tomeidiamond.co.jp



【藤野 聡】（ふじの・さとし）

現職：トーマイダイヤ株式会社 技術開発部
 専門／業務：高圧焼結合成
 連絡先：〒323-0807 栃木県小山市城東4-5-1
 TEL 0285-22-5821 FAX 0285-22-5827
 e-mail：fujino.s@tomeidiamond.co.jp